



2025年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2024年8月9日

上場会社名 株式会社ジャムコ 上場取引所 東
 コード番号 7408 URL <https://www.jamco.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 恒松 孝一
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 (氏名) 夏井 孝之 (TEL) 042-503-9145
 配当支払開始予定日 —
 決算補足説明資料作成の有無 : 無
 決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2025年3月期第1四半期の連結業績(2024年4月1日~2024年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期第1四半期	16,433	12.4	707	201.2	435	155.5	259	△33.7
2024年3月期第1四半期	14,617	105.5	234	95.8	170	△19.4	390	4.1

(注) 包括利益 2025年3月期第1四半期 84百万円(△84.7%) 2024年3月期第1四半期 554百万円(△5.5%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2025年3月期第1四半期	9.65	—
2024年3月期第1四半期	14.57	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2025年3月期第1四半期	112,976	15,156	13.4
2024年3月期	108,216	15,071	13.9

(参考) 自己資本 2025年3月期第1四半期 15,156百万円 2024年3月期 15,071百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
2025年3月期	—	—	—	—	—
2025年3月期(予想)	—	0.00	—	25.00	25.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2025年3月期の連結業績予想(2024年4月1日~2025年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	86,900	35.8	7,810	227.7	5,280	428.1	3,490	104.0	130.03

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2025年3月期1Q	26,863,974株	2024年3月期	26,863,974株
② 期末自己株式数	2025年3月期1Q	24,852株	2024年3月期	24,852株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2025年3月期1Q	26,839,122株	2024年3月期1Q	26,824,885株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	5
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	5
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	
(1) 四半期連結貸借対照表	6
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	8
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	8
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	9
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(セグメント情報等)	11
(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	12

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間の世界経済は、回復基調が続いているものの、資源価格や原材料価格の上昇などから世界的なインフレによる金利上昇リスク、世界情勢の緊迫化など、依然として不透明な状況が続きました。このようななかで、ドル円為替相場は対米ドル円レート151円台から161円台で推移しました。

航空輸送業界における旅客需要は、2024年2月時点で国内線に加え国際線においても新型コロナウイルス感染症からの回復を果たし、2019年水準を上回った状況です。又、2024年度以降も堅調な成長が見込まれます。その一方で、新型コロナウイルス感染症拡大時の急激な需要縮小により毀損したグローバルサプライチェーンは依然として回復途上であり、資材や部品の供給難に加え人員の確保が業界全体の大きな課題となっております。またインフレに伴う人件費・部材費等原価高騰への対応策として、原価管理の重要性がより一層高まっております。

このようななかで当社グループでは、急激な航空旅客需要の回復に対応すべく応需能力の強化に努めると共に、新型コロナウイルス感染症で毀損した財務基盤の回復を目指し「選択と集中による収益力向上と財務基盤強化」に取り組みました。

航空機内装品等製造関連においては、航空機メーカーによる増産やエアラインのスペアパーツ需要の増加に対応すべく、増産体制強化に取り組みました。又、応需能力・サプライチェーンの強化、品質向上、国内製造拠点の最適化を推進しました。

航空機シート等製造関連においては、航空機内装品事業における需要が急拡大していることから、「選択と集中」により、航空機シート事業の開発を伴う受注を一時的に凍結し、開発人員と生産キャパシティを当社の主力である航空機内装品事業に集約しました。

航空機器等製造関連においては、炭素繊維構造部材の増産と防衛案件の拡大に備え、歩留まりの向上や生産工程の改善に取り組みました。

航空機整備等関連においては、飛行安全の確保と品質向上の取組を継続すると共に、ホイール整備における自動化や防衛案件の拡大に取り組みました。

この結果、当第1四半期連結累計期間の経営成績は、売上高 16,433百万円（前年同四半期比 1,816百万円増）、営業利益 707百万円（前年同四半期比 472百万円増）、経常利益 435百万円（前年同四半期比 265百万円増）、親会社株主に帰属する四半期純利益 259百万円（前年同四半期比 131百万円減）となりました。

なお、当第1四半期連結会計期間末に第2四半期連結会計期間以降の完成工事に対する工事損失引当金を 5,191百万円計上しております。この工事損失引当金による期間損益への影響は、当第1四半期連結会計期間において売上原価 17百万円の減少（2024年3月期末の工事損失引当金は 5,209百万円）となりました。

グループ全体の販売費及び一般管理費、営業外損益、特別損益の状況は次のとおりです。

販売費及び一般管理費は、人件費、保証工事費の増加などにより 2,663百万円（前年同四半期比 419百万円増）となりました。

営業外損益は、ドル建て支払利息が円安により増加したことや為替差損益の減少などにより 271百万円の損（前年同四半期は、64百万円の損）となりました。

特別損益は、連結子会社間の経営統合に伴い、当該連結子会社における退職給付債務会計の処理方法を簡便法から原則法へと変更したことにより、退職給付債務の増加 195百万円を退職給付費用として計上しましたが、一方、投資有価証券の一部を売却したことにより投資有価証券売却益として221百万円を計上したことなどから、27百万円の益（前年同四半期は、1百万円の損）となりました。

セグメント別の業績は次のとおりです。

[航空機内装品等製造関連]

当事業では、運航機数の増加によりエアライン向けスペアパーツ販売が増加したことなどから、前年同四半期に比べ売上高は増加しました。一方、経常利益については、前年同四半期に計上した顧客仕様変更に伴う追加売上の反動や人件費の増加などによる販売費及び一般管理費の増加により前年同四半期に比べ減少しました。

この結果、航空機内装品等製造関連は、売上高 10,123百万円（前年同四半期比 366百万円増）、経常利益 928百万円（前年同四半期比 1,001百万円減）となりました。

[航空機シート等製造関連]

当事業では、前年同四半期並みの売上高となりました。一方、経常損益については、円安によるドル建てコストの上昇などから経常損失ではあるものの、赤字プログラム減少による工事損失引当金繰入額の減少や新規開発を伴う受注の一時凍結による開発コストの抑制などから改善しました。この結果、航空機シート等製造関連は、売上高 1,851百万円（前年同四半期比 20百万円減）、経常損失 538百万円（前年同四半期は、経常損失 1,765百万円）となりました。

[航空機器等製造関連]

当事業では、前年同四半期並みの売上高となりました。一方、経常損益については、経常損失となりましたが、採算性向上活動への取組みなどから改善しました。

この結果、航空機器等製造関連は、売上高 1,176百万円（前年同四半期比 9百万円減）、経常損失 27百万円（前年同四半期は、経常損失 40百万円）となりました。

[航空機整備等関連]

当事業では、部品整備において前期から繰り延べられたプログラムの出荷があったことなどから前年同四半期に比べ売上高は増加しました。又、経常利益については、売上高の増加などにより前年同四半期に比べ増加となりました。

この結果、航空機整備等関連は、売上高 3,281百万円（前年同四半期比 1,480百万円増）、経常利益 73百万円（前年同四半期比 26百万円増）となりました。

[その他]

その他の区分には、連結子会社の株式会社オレンジジャムコの事業を含んでおり、当社施設内の清掃及び補助的作業等セグメント間の内部取引が中心です。

この結果、その他の区分では、売上高 0百万円（前年同四半期比 0百万円増）、経常利益 0百万円（前年同四半期は、経常損失 0百万円）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産・負債・純資産の状況)

当第1四半期連結会計期間末の資産合計は112,976百万円となり、前連結会計年度末に比べ4,759百万円増加しました。内、流動資産については、受取手形、売掛金及び契約資産の減少(前期末比938百万円減)等がありましたが、現金及び預金の増加(前期末比1,742百万円増)、原材料及び貯蔵品の増加(前期末比1,797百万円増)等により流動資産合計で前連結会計年度末に比べ3,756百万円増加しました。又、固定資産については、有形固定資産の増加(前期末比495百万円増)、無形固定資産の増加(前期末比490百万円増)等により固定資産合計で前連結会計年度末に比べ1,003百万円増加しました。負債合計は97,819百万円となり、前連結会計年度末に比べ4,674百万円増加しました。主な要因は、円安による短期借入金の増加(前期末比1,022百万円増)、賞与引当金の増加(前期末比833百万円増)電子記録債務の増加(前期末比644百万円増)等によるものです。

純資産合計は15,156百万円となり、前連結会計年度末に比べ84百万円増加しました。この結果、自己資本比率は13.4%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第1四半期連結累計期間の業績は、2024年5月10日に公表した連結業績予想値に対して、利益面においては、為替レートが円安で推移したことなどにより想定を上回りました。

現時点において、連結業績予想の前提となる為替レートは140円/米ドルから変更しておらず、連結会計年度の業績予想に変更ありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2024年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	6,766,761	8,509,301
受取手形、売掛金及び契約資産	20,317,566	19,378,652
商品及び製品	3,041,281	3,626,315
仕掛品	28,476,150	29,299,345
原材料及び貯蔵品	20,348,479	22,145,913
その他	3,953,664	3,696,976
貸倒引当金	△18,921	△15,418
流動資産合計	82,884,980	86,641,086
固定資産		
有形固定資産	11,437,090	11,932,910
無形固定資産	2,106,641	2,596,760
投資その他の資産	11,788,239	11,805,920
固定資産合計	25,331,970	26,335,591
資産合計	108,216,951	112,976,677
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	6,951,860	6,866,048
電子記録債務	5,036,497	5,680,586
短期借入金	52,697,000	53,719,700
1年内返済予定の長期借入金	660,000	660,000
未払法人税等	183,670	381,224
前受金	7,735,063	7,503,915
賞与引当金	1,348,913	2,182,618
工事損失引当金	5,209,396	5,191,742
その他	4,301,144	5,142,553
流動負債合計	84,123,546	87,328,389
固定負債		
長期借入金	590,000	590,000
退職給付に係る負債	6,295,078	6,459,987
損害補償損失引当金	1,130,485	1,203,212
製品保証引当金	572,073	495,503
その他	433,784	1,742,666
固定負債合計	9,021,421	10,491,371
負債合計	93,144,967	97,819,761

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2024年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,359,893	5,359,893
資本剰余金	4,328,358	4,328,358
利益剰余金	4,530,558	4,789,591
自己株式	△19,966	△19,966
株主資本合計	14,198,844	14,457,877
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	194,339	33,610
繰延ヘッジ損益	-	△119,359
為替換算調整勘定	536,216	643,107
退職給付に係る調整累計額	142,583	141,680
その他の包括利益累計額合計	873,139	699,039
純資産合計	15,071,983	15,156,916
負債純資産合計	108,216,951	112,976,677

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2023年4月1日 至2023年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自2024年4月1日 至2024年6月30日)
売上高	14,617,264	16,433,483
売上原価	12,138,311	13,062,323
売上総利益	2,478,953	3,371,160
販売費及び一般管理費	2,243,974	2,663,473
営業利益	234,978	707,687
営業外収益		
受取利息	16,013	22,094
受取配当金	1,980	4,220
為替差益	281,875	226,892
持分法による投資利益	47,213	-
受取保険金	14,493	-
助成金収入	32,866	28,756
その他	6,161	5,255
営業外収益合計	400,605	287,219
営業外費用		
支払利息	383,955	449,367
持分法による投資損失	-	19,117
売掛債権譲渡損	43,496	68,565
支払補償費	26,991	21,767
その他	10,543	242
営業外費用合計	464,987	559,060
経常利益	170,596	435,846
特別利益		
固定資産売却益	-	1,223
投資有価証券売却益	-	221,582
特別利益合計	-	222,806
特別損失		
固定資産処分損	1,034	-
退職給付費用	-	195,678
特別損失合計	1,034	195,678
税金等調整前四半期純利益	169,561	462,974
法人税、住民税及び事業税	178,703	320,321
法人税等調整額	△402,516	△116,379
法人税等合計	△223,813	203,941
四半期純利益	393,374	259,033
非支配株主に帰属する四半期純利益	2,448	-
親会社株主に帰属する四半期純利益	390,926	259,033

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)
四半期純利益	393,374	259,033
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	30,623	△160,728
繰延ヘッジ損益	△60,349	△119,359
為替換算調整勘定	190,037	81,192
退職給付に係る調整額	628	△903
持分法適用会社に対する持分相当額	-	25,698
その他の包括利益合計	160,939	△174,100
四半期包括利益	554,314	84,933
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	521,099	84,933
非支配株主に係る四半期包括利益	33,215	-

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント					その他 (注)	合計
	航空機 内装品等 製造関連	航空機 シート等 製造関連	航空機器等 製造関連	航空機 整備等関連	計		
売上高							
外部顧客への売上高	9,757,615	1,871,990	1,185,507	1,801,489	14,616,602	662	14,617,264
セグメント間の内部 売上高又は振替高	86,586	-	307	12,177	99,071	32,055	131,127
計	9,844,201	1,871,990	1,185,815	1,813,667	14,715,674	32,717	14,748,392
セグメント利益 又は損失(△)	1,929,835	△1,765,084	△40,668	46,975	171,057	△460	170,596

(注) 「その他」の区分には、関係会社の㈱オレンジジャムコの事業を含んでおります。㈱オレンジジャムコは企業の社会的責任の一つである障がい者の雇用促進のための特例子会社であり、主に当社施設内の清掃及び補助的作業を行っております。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	171,057
「その他」の区分の利益	△460
四半期連結損益計算書の経常利益	170,596

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する事項
該当事項はありません。

II 当第1四半期連結累計期間(自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント					その他 (注)	合計
	航空機 内装品等 製造関連	航空機 シート等 製造関連	航空機器等 製造関連	航空機 整備等関連	計		
売上高							
外部顧客への売上高	10,123,813	1,851,183	1,176,114	3,281,556	16,432,668	815	16,433,483
セグメント間の内部 売上高又は振替高	42,912	-	4,327	13,731	60,971	37,123	98,095
計	10,166,725	1,851,183	1,180,442	3,295,288	16,493,639	37,938	16,531,578
セグメント利益 又は損失(△)	928,004	△538,164	△27,732	73,148	435,256	590	435,846

(注) 「その他」の区分には、関係会社の㈱オレンジジャムコの事業を含んでおります。㈱オレンジジャムコは企業の社会的責任の一つである障がい者の雇用促進のための特例子会社であり、主に当社施設内の清掃及び補助的作業を行っております。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	435,256
「その他」の区分の利益	590
四半期連結損益計算書の経常利益	435,846

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する事項
該当事項はありません。

(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成していません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費(のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。)は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)
減価償却費	433,172千円	502,543千円